

銚子市立船木小学校の沿革

明治	9年		岡野台，中島，正明寺，船木台，三門，三宅，赤塚，余山の8ヶ村を学区として，「岡野台尋常小学校」が岡野台等覚寺を校舎として創設される。
	20年		高田，芦崎の2ヶ村を学区として，「高田尋常小学校」が高田村地藏院を校舎として創設される。
創立			
	22年	4月	高田，岡野台の2つの尋常小学校を合併して，「船木尋常小学校」となる。
	23年	8月	現在地に校舎を新築し，移転する。
		12月	船木尋常小学校開校式典を挙げる。
	26年	2月	高等科3年を併置し，「船木尋常高等小学校」と改称する。
	41年	4月	小学校令の改正により，尋常科6年，高等科2年を設置する。
昭和	16年	4月	国民学校令により「船木国民学校」と改称し，初等科6年，高等科2年とする。
	22年	4月	学校教育法の施行により，「船木村立船木小学校」と改称する。
	29年	4月	船木村と銚子市との合併により，「銚子市立船木小学校」と改称する。
	33年	4月	(銚子市立船木幼稚園開園)
		11月	自校給食を開始する。
	35年	2月	校歌を制定する。(作詞 佐々木信綱 作曲 信時 潔)
	39年	7月	プールが竣工する。
	43年	3月	北側2階校舎(4教室)が完成する。
		6月	センター方式による給食を開始する。
	45年	9月	市水道設備が完成する。
	47年	9月	校旗を制定する。
	53年	2月	体育館が竣工する。
	61年	1月	安全教育優良校として県教委より表彰される。
	62年	4月	福祉教育推進校の指定を県教委より受ける。
平成	2年	12月	創立100周年記念式典を行い，記念碑を建立する。
	5年	11月	3階建て新校舎が竣工する。
	6年	11月	PTAが交通安全優良団体として県教委より表彰される。
	10年	10月	三旗掲揚台を設置する。
	13年	10月	防球ネットを設置する
	15年	11月	PTAが日本PTA全国協議会より表彰される。
	17年	3月	防犯カメラを設置する。
		4月	なのはな学級(知的)を開設する。
		11月	PTAが文部大臣賞を受賞する。
	18年	12月	体育館の屋根を改修する。
	19年	4月	すみれ学級(情緒)を開設する。
	21年	4月	船木歴史探検隊が「船木歴史かるた」を作成する。
	22年	4月	「ちばっ子地域安全マップ」作成推進拠点校(県指定)となる。
	23年	4月	銚子市教育委員会より学習指導(理科)の研究指定を受ける。
	24年	11月	銚子市教育委員会の指定を受け，公開研究会(理科)を開催する。
	26年	3月	東門の学校名表札を新調する。
		4月	「学校いじめ防止基本方針」を作成・公表する。
		7月	サッカーゴールを修理・設置する。
		11月	体育館緞帳袖幕を新調する。
	27年	3月	外掲揚用校旗を新調する。
		4月	知的特別支援学級を個別支援学級1組に名称変更し，個別支援学級2組(自・情)を開設する。
		4月	県教委よりNIE実践校に指定される。(27，28年度)
	28年	2月	体育館の耐震工事を実施する。
	29年	3月	(銚子市立船木幼稚園閉園)
令和	元年	12月	普通教室8教室にエアコンを設置する。
	3年	2月	普通教室6教室にタブレット充電保管庫を設置する。
	3年	3月	タブレット型PCを児童、教職員数分導入する。
	4年	3月	個別支援学級2組(自・情)を閉設する。